

第126回応用化学セミナー

共催: JST-CREST「円偏光発光材料の開発に向けた革新的基盤技術の創成」

大阪公立大学 機能性有機材料開発研究センター・分子エレクトロニクスデバイス研究所



日時: 2024年10月3日(木) 15:00-16:30

場所: 大阪公立大学なかもずC B5棟1B-33号室

演題: BN/CC Isosterism: Fundamentals to Applications in Developing Triboluminescence and Circularly Polarized Luminescence Switching Materials

講師: Prof. Pakkirisamy Thilagar
(Indian Institute of Science, IISc)

Thilagar教授は、インド理科大学院(IISc)の無機・物理化学科に所属される気鋭の研究者であり、有機化合物や有機金属化合物を基盤とする共役系分子の合成と機能創出をご専門とされています。最近では特に、ホウ素原子を含む分子の合成と、凝集誘起発光、メカノ発光クロミズム、円偏光発光、分子センサーなどへの応用について積極的に研究を展開されており、研究成果は、Chem. Sci.、Chem. Mater.、Chem. Eur. J.をはじめ、著名な論文誌に多数報告されています。今回、国際共同研究で来日されたのを機会に、上述の演題でB-N結合とC=C結合の等価性の化学と特異な発光材料への応用についてご講演いただく運びとなりました。

多数の学生、教員の方々にご参加いただければ幸いですので、よろしくお願いいたします。

世話人: 応用化学分野 八木繁幸 (内線5798)